

# 畜産ネットワーク ちば

2022年1月21日  
第53号

発行所 公益社団法人千葉県畜産協会  
〒260-0021  
千葉市中央区新宿1-2-3  
K&T千葉ビル3階  
発行人 森 英介

## 年頭のご挨拶



公益社団法人千葉県畜産協会  
会長 森 英介

明けましておめでとうございます。謹んで新春のお喜びを申し上げます。

平素より、千葉県畜産協会の事業の推進につきまして、御理解と御協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

さて、令和に入って3年目となった昨年も、市民生活や畜産業界において感染症に大きく影響を受けた年となりました。

養鶏業界では、年頭から大規模農場での高病原性鳥インフルエンザ発生が続き、4月には終息しましたが、県内養鶏農家は大きな被害を受けることとなりました。

関係者の皆様にはお見舞い申し上げ、早くの復旧と経営再建を祈念いたします。

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）については、年頭から非常事態宣言が発出され、東京五輪の開催を挟み宣言と解除とが繰り返されたため、経済活動が停滞しました。

肉牛においては、生産者への出荷奨励金の交付や牛肉の保管、消費拡大への支援など様々な対策が実施されている中、消費低迷により牛肉価格が秋以降低迷し、加えて飼料価格の高騰により経営に大きな影響が出ました。

酪農においては、国等の増産対策により農家の大規模化が進み、生産量は下げ止まっています。

一方で、生乳消費が落ち込む中、加工向けの牛乳が増加し、飼料価格が高騰するなど酪農経営は依然として厳しい状況にあり、今後、生乳廃棄の危機も危惧されるところです。

この対策では、国に強く要請しその効果に期待しているところです。

養豚業界では、県内の豚熱ワクチンの接種は全頭に実施されていますが、全国的には全頭接種した農場でもワクチンブレイクによる豚熱の発生があり、家畜衛生に係る経費の増大とともに農場経営の課題となっています。

このように、畜産業界や当協会にとっても感染症の対応に追われた1年だったと言えるでしょう。

幸いにも、本県ではCOVID-19の感染も落ち着きを見せ、牛乳生産の下げ止まりや牛肉価格の回復など、本年スタートに当たり明るい兆しも見えています。

当協会では、昨年からのCOVID-19対策にも対応しながら、安全で安心できる千葉県産畜産物を多くの消費者に提供するため、昨年中止した畜産フェアの開催やチバザポーク・チバザビーフ等の活動を通じて、消費者へのアピールをより一層強化してまいります。

とくに、本年は鹿児島県で開催される「全国和牛能力共進会」に、千葉県として25年ぶりに出場することとなっており、一昨年より準備を進めています。

これを機会に、さらに千葉県の和牛のブランド力の向上を図ってまいりますので、皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。

本協会は、多岐にわたる事業を進めています。今年も農家の視点に立ち、協会一丸となって業務に取り組んでまいります。

どうか、令和4年が皆様方にとりまして、輝かしい飛躍の年となりますよう、心から御祈念申し上げます。年頭のあいさつといたします。

## 第59回畜産関係試験研究成果発表会のお知らせ

第59回試験研究成果発表会は動画配信により開催します。

開催期間中は、どなたでも視聴が可能ですので、是非ご覧ください。

また、資料をご希望の方は、畜産総合研究センターまでお問合せくださいますようお願い申し上げます。

●日時：令和4年2月21日（月）～令和4年3月21日（月）

●方法：YouTube「千葉県公式セミナーチャンネル」にて動画配信

[https://www.youtube.com/channel/UCljmrgezWEU3Ms\\_7XqlrVQUg](https://www.youtube.com/channel/UCljmrgezWEU3Ms_7XqlrVQUg)

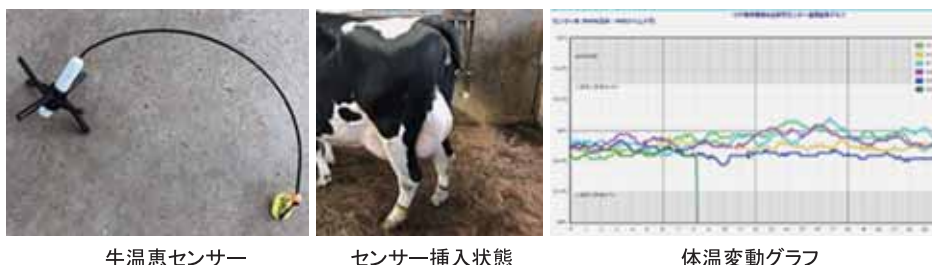
●発表内容：



### <酪農・肉牛部門>

#### ◆ICTを活用した省力的な分娩管理の検討（畜産総合研究センター 乳牛肉牛研究室 倉地充）

分娩監視通報システムを導入すると、監視機能により分娩監視人員を4.13人/頭から1.25人/頭へと省力化が図られ、通報機能により分娩立会が増えたことで分娩事故が減少した。



#### ◆バイオチン等の脂肪交雑促進物質を利用した高品質牛肉生産技術の検証

（畜産総合研究センター 乳牛肉牛研究室 三根琴美）

交雑種去勢牛へ肥育中期と肥育後期の各々の期間で、脂肪酸合成に関与するとされているバイオチンを飼料に添加し肥育した結果、増体及び枝肉成積に違いは見られなかった。



試験牛ロース芯の写真

#### ◆黒毛和種放牧によるササ地の抑制効果の検証

（畜産総合研究センター 嶺岡乳牛研究所 時田瞳）

ササが繁茂した耕作放棄地に黒毛和種繁殖牛を放牧すると、採食と踏み倒しによりササの重量は減少するが、その抑制には放牧の継続が必要である。



放牧前のササ地

放牧後のササ地

### <養豚部門>

#### ◆豚体重推定装置を活用した肉豚出荷体重測定の省力化実証試験

（畜産総合研究センター 養豚養鶏研究室 萩原妙子）

豚体重推定装置による肉豚出荷は、従来の計測法より省力化でき、枝肉重量による格落ちは同数と実用的な精度であり、更には豚に与えるストレスが少ない可能性も示唆された。

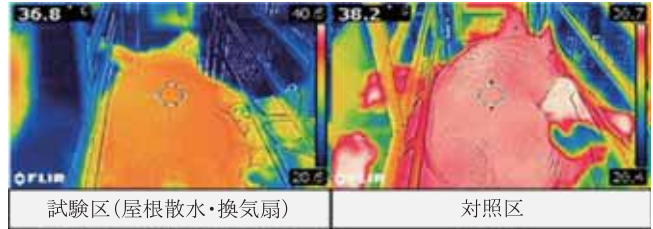
豚体重推定装置使用の様子→



### ◆屋根散水と換気扇を利用した母豚の暑熱対策

(畜産総合研究センター 養豚養鶏研究室 松本千明)

分娩舎の簡易的な屋根散水と換気扇設置により、母豚の体表温度、直腸温が低下し、離乳後の発情再帰日数が短縮されたことから、暑熱対策として有効である。



母豚の体表温度

### ◆畜産密集地帯における臭気対策の取り組み

(畜産総合研究センター 企画環境研究室 田中航輝)

養豚農場周辺等の臭気調査の結果、弱風や晴天等の気象条件で臭気発生頻度が増加する傾向にあった。また農場内では原尿槽に蓋をする簡易対策により、臭気の低減が認められた。



原尿槽の密閉の様子



臭気調査の様子

## < 養鶏部門 >

### ◆採卵鶏主要銘柄長期飼育比較調査

(畜産総合研究センター 養豚養鶏研究室 大坪岳彦)

採卵鶏8銘柄700日齢までの飼養試験のうち、476日齢までの成績を取りまとめた。2鶏種で産卵率90%以上を維持し、産卵持続性が優れていた。

白玉卵産出鶏→



お問い合わせ先

- 千葉県畜産総合研究センター  
TEL : 043-445-4511 FAX : 043-445-5447  
(<http://www.pref.chiba.lg.jp/lab-chikusan/>)
- 千葉県農林水産部畜産課  
TEL : 043-223-2939 FAX : 043-222-3098



## 千葉県肉用牛損害賠償生産者会の解散

令和2年3月までで放射能検査が東京都で終了し、千葉県においても検査が終了。当生産者会における肉用牛損害賠償請求についても、第37回請求分(令和2年1月~3月分まで)を最後に終了いたしました。

請求が終了したことに伴い、当生産者会は解散することが役員会で決定されましたのでご報告申し上げます。(事務局 飯沼)

(公社)中央畜産会からのお知らせ

畜産映像情報

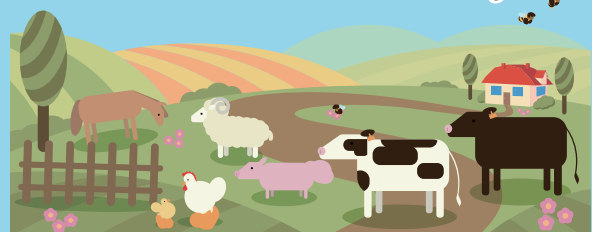
# がんばる!畜産!4

畜産現場の“今”を30分の番組にしました!  
映像を各種研修会、セミナーにご活用ください!  
配信中の内容: 作業・管理の外部委託で規模拡大をめざす! / 若者たちの挑戦! / 鶏の卵が食卓に届くまで / 他



▼スマートフォンからはこちら  
▼パソコンからはこちらで検索

がんばる畜産



(公社)中央畜産会 経営支援部(情報) TEL03-6206-0846

## 千葉県急性悪性家畜伝染病防疫演習の開催

県内で高病原性鳥インフルエンザや豚熱などの急性悪性家畜伝染病が発生した際、迅速に防疫措置を行うために、県内畜産農場で鳥インフルエンザ及び豚熱が発生したことを想定した各演習を実施しました。（総務・企画部 武田）

### 【防疫演習概要】

●実施日：

令和3年10月21日（木）

10:30～16:00

●場 所：

千葉市農政センター

●参加者：

県関係機関、市町村、関係団体等 計137名

●演習内容：

① 座学

- ・急性悪性家畜伝染病の発生状況
- ・急性悪性家畜伝染病発生時の防疫措置について

② 防護服着脱方法について

③ 屋外演習

- ・高病原性鳥インフルエンザにおける殺処分
- ・豚熱における殺処分
- ・炭酸ガスポンベの使用法、防疫措置における消毒方法の説明



開会



座学の様子



実際に鶏を使つての作業



炭酸ガスを使つてのガス殺デモンストレーション  
(空の容器に実際のガスを注入)



模型を使つたデモンストレーション



動噴による消毒方法

## 北総花の丘公園ハロウィンフェスタ アンケートによる卵の配布



ハロウィン仮装での来場者



アンケート

●実施日：令和3年10月24日（日）

●場 所：千葉県立北総花の丘公園

一般社団法人千葉県農業協会との共催により、県産畜産物の普及と消費拡大を推進するため、卵に関するアンケートを行い、先着100名に卵と小冊子等を配布しました。

今年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、大幅に規模が縮小された公園イベントの中で実施されました。（総務・企画部 武田）



配布内容(畜産フェア告知も)



卵・資料の配布

## 第15回千葉県畜産フェア（プレゼントキャンペーン）

例年秋に「ふれあい広場」と「千葉県畜産フェア」を船橋競馬場で開催していましたが、昨年度に引き続き、今年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、「WEBキャンペーン」として開催し、豪華畜産品を計100名様にプレゼントしました。

「畜産フェア」につきましては、自然や会場の状況に左右されるイベントではございますが、来年度の実施を目指し、千葉県の畜産業への理解、畜産物の消費拡大を図っていきたくと考えておりますので、今後とも関係の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。（総務・企画部 武田）



### ☆豪華畜産品が計100名様に贈られました！

|   |   |                                   |   |  |   |
|---|---|-----------------------------------|---|--|---|
| 3名様<br>    |    | かずさ和牛肥育研究会<br>かずさ和牛               | 3名様<br>    |    | 東日本産直ビーフ研究会<br>(千葉産直ビーフ研究会)<br>しあわせ絆牛           |
| 3名様<br>   |   | せんば牛グループ<br>せんば牛                  | 3名様<br>   |   | 千葉北部酪農農業協同組合<br>八千代黒牛                           |
| 3名様<br>  |  | そうさ若潮牛振興協議会<br>若潮牛                | 5名様<br>  |  | 株式会社惣左衛門<br>柏幻霜ポークの<br>加工品詰合せ                   |
| 5名様<br>  |  | 有限会社ジェリービーンズ<br>元気豚<br>プレミアムギフト   | 5名様<br>  |  | 房総ポーク販売推進協議会<br>堀江ファームの房総ポーク<br>ハム&ウィンナーセット     |
| 5名様<br>  |  | 株式会社千葉県食肉公社<br>マーガレットポーク<br>詰め合わせ | 40名様<br> |  | 千葉県卵業協会<br>千葉県産赤たまご<br>(50個入り)                  |
| 12名様<br> |  | ひふみ養蜂園<br>菜の花純粋はちみつ<br>ギフトセット     | 13名様<br> |  | 千葉酪農農業協同組合<br>おなりみるく工房<br>(アイスクリームセット)<br>10個入り |

### ☆全国各地からご応募がありました！

- ・当選者在住の都道府県（22）は次のとおり。  
北海道、宮城県、秋田県、茨城県、栃木県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、静岡県、愛知県、三重県、京都府、大阪府、兵庫県、広島県、香川県、福岡県、大分県、宮崎県

## 肉用子牛生産者補給金制度（第7業務対象年間）

本制度は肉用子牛の価格が低落した場合に、生産者補給金を交付し、肉用子牛生産の安定等を図ることを目的としております。肉用子牛生産者補給金制度に加入して経営の安定を図りましょう。

令和4年度の畜産物価格が決定し、全品種区分において保証基準価格・合理化目標価格いずれも令和3年度と同額となります。（総務・企画部 武田）

### ◆ 肉用子牛の保証基準価格及び合理化目標価格

（単位：円/頭）

| 区分      | 黒毛和種    | 褐毛和種    | その他の肉専用種 | 乳用種     | 交雑種     |
|---------|---------|---------|----------|---------|---------|
| 保証基準価格  | 541,000 | 498,000 | 320,000  | 164,000 | 274,000 |
| 合理化目標価格 | 429,000 | 395,000 | 253,000  | 110,000 | 216,000 |

### ◆ 生産者積立金・負担金

（単位：円/頭）

| 区分         | 黒毛和種  | 褐毛和種  | その他の肉専用種 | 乳用種   | 交雑種   |
|------------|-------|-------|----------|-------|-------|
| 生産者積立金     | 1,600 | 6,000 | 18,800   | 6,800 | 3,200 |
| 負担内訳（割合）   |       |       |          |       |       |
| 国（機構）（1/2） | 800   | 3,000 | 9,400    | 3,400 | 1,600 |
| 県（1/4）     | 400   | 1,500 | 4,700    | 1,700 | 800   |
| 生産者（1/4）   | 400   | 1,500 | 4,700    | 1,700 | 800   |

### ◆ 発動状況

令和3年度第2四半期（令和3年7～9月）は全品種において発動はありませんでした。

## 肉用牛肥育経営安定交付金制度（牛マルキン）

本制度はTPP11の発行により法制化され実施されています。肥育牛1頭当たりの標準的販売価格が標準的生産費を下回った場合に、差額分の9割が交付されます。

なお、業務対象年間は3年間で、令和4年度（令和4年4月1日）より新しい業務対象年間となります。新規参入者以外は途中加入できない仕組みとなっておりますので、肉用牛肥育経営安定交付金制度（牛マルキン）に加入して経営の安定を図りましょう。（総務・企画部 武田）

### ◆ 交付状況

令和3年度第2四半期（令和3年7～9月）において、下記のとおり交付されております。

#### 【令和3年7～9月販売分の交付金単価（確定値）】

（単位：円/頭）

| 区分         |      | 標準的販売価格<br>(A) | 標準的生産費<br>(B) | 差額<br>(C)=(A)-(B) | 交付金単価<br>(D)= (C) ×0.9 |
|------------|------|----------------|---------------|-------------------|------------------------|
| 令和3年<br>7月 | 肉専用種 | 1,209,712      | 1,198,225     | 11,487            | -                      |
|            | 交雑種  | 743,804        | 788,405       | △44,601           | 40,140.9               |
|            | 乳用種  | 453,297        | 490,531       | △37,234           | 33,510.6               |
| 令和3年<br>8月 | 肉専用種 | 1,142,552      | 1,198,693     | △56,141           | 50,526.9               |
|            | 交雑種  | 725,834        | 794,184       | △68,350           | 61,515.0               |
|            | 乳用種  | 453,397        | 485,646       | △32,249           | 29,024.1               |
| 令和3年<br>9月 | 肉専用種 | 1,181,904      | 1,199,354     | △17,450           | 15,705.0               |
|            | 交雑種  | 708,954        | 731,831       | △22,877           | 20,589.3               |
|            | 乳用種  | 448,067        | 487,320       | △39,253           | 35,327.7               |

注1：交付金は1円単位で交付となります。

酪農家  
肉用牛農家の  
皆様へ

# 牛トレーサビリティ法

「牛の個体識別のための情報の管理及び  
伝達に関する特別措置法」

牛の出生や異動の届出は、速やか、かつ正確に行いましょう!!

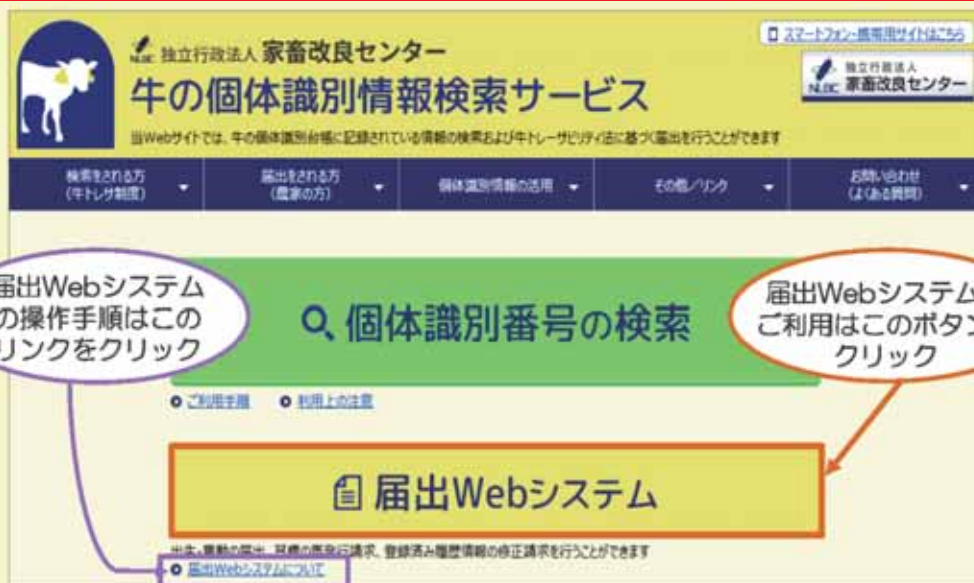
- 牛の管理者には、牛トレサ法に基づく耳標の装着及び各種届出が義務づけられています。
- 届出をせず、又は虚偽の届出をした場合には、牛トレサ法に基づく罰則の対象となります。
- さらに、各種補助金の対象から除外されたり、返還を求められる場合もあります。



牛トレーサビリティ制度に  
関するお問い合わせは…

- 関東農政局 消費・安全部 水産安全管理課 TEL:048-600-0600
- 関東農政局 千葉支局 牛トレーサビリティ110番 TEL:043-380-0778

## パソコン、スマートフォン、タブレットを利用して牛の届出を 行ってみませんか? ~届出Webシステム~



- 牛の個体識別情報検索サービスホームページよりご利用いただけます。
- けい養牛リストや在庫耳標を確認することができます。
- ご自身で届出をした内容を画面上で確認したりダウンロードすることができます。
- 最大500頭までの届出内容を一括で送信できます。(過去90日以内の届出)

届出Webシステムのご利用は

牛の個体識別

検索

<https://www.id.nlbc.go.jp/>

【お問い合わせ先】独立行政法人 家畜改良センター個体識別部

TEL : 0248-48-0596 E-Mail : id@nlbc.go.jp



# 畜産関係施設リース（通常リース）のご案内

通常リースのほか、国等の補助事業による補助付リースも実施（補助残の価額で貸付け）しております。

## （公財）畜産近代化リース協会のリース事業（通常リース）の特徴・仕組み

### ◎経営資金が有効に使えます

機械の導入時に多額の購入資金を必要としないので、資金を有効に生かすことができます。

### ◎導入する機械施設、購入業者が選べます

リース物件は、農家が自由に選定でき、購入価額も業者と交渉して決めていただきます。

### ◎リース物件は、リース期間終了後は自分のものになります

リース期間が終わったら、購入価格の100分の10の額に消費税相当額を加えた額でリースを受けた方に譲渡されます。

### ◎リース期間中は、偶発的事故の損害が補償されます

リース機械施設は割安な掛金で損害保険（動産総合保険）に一括加入されるので、リース期間中の火災・落雷・盗難等偶発的な事故による損害が補償されます。

### ◎農家には農業協同組合等を通じてリースされます

リース物件は、農家が選んだ業者から当協会が購入し、農業協同組合等にリースします。農家は、この農業協同組合等から再リースされます。

### ◎特認貸付けもできます

リース協会の理事長が特に必要として認めるときは、特認でリースすることができます。本措置を利用して、成分分析機器などもリース可能です。

### ◎リース期間の短縮・延長ができます

農家の要望によって、例えば法定耐用年数7年の機械の貸付けにおいて、通常のリース期間6年を4年から9年の範囲で変更することができます。

### ◎中古機械もリースします

一定の要件を満たすものは、中古機械（機械施設の種類及び耐用年数の残存期間は問いません。）もリースの対象となります。

### ◎信用保険にも加入（任意）できます

当協会から畜産機械施設のリースを受けている農家の方が、いろいろな事情で経営が破たんし、リース料を納入できなくなって保険事故と認定された場合に、保険会社が代わりに保険金として支払う保険制度です。

### ◎随時、迅速に貸付けします

当協会のリース申請は、随時、受け付けており、貸付契約も迅速な処理で、農家が必要な時に早急な機械施設の整備が可能です。

詳しいことをお知りになりたい方は、（公社）千葉県畜産協会、最寄りの農業協同組合  
又は（公財）畜産近代化リース協会までご連絡ください。

（公財）畜産近代化リース協会

TEL:03-3584-0899 FAX:03-3584-0758

（公社）千葉県畜産協会 事業部 担当：榎屋

TEL:043-242-5417 FAX:043-238-1255



## 第12回全国和牛能力共進会への出品にあたって

本年10月6日から10月10日の5日間、鹿児島県で開催される、第12回全国和牛能力共進会へ千葉県から5大会、25年ぶり2回目の出品が決まっています。

今回2回目となる出品では、千葉県実行委員会を令和2年に立ち上げるなど県全体で本格的に取り組む初めての全共となり、現在は10月の出品に向けて準備を進めています。



### 全国和牛能力共進会（全共）とは？



前回（第11回宮城大会）の様子

全共は別名「和牛のオリンピック」と称され、公益社団法人全国和牛登録協会が主催する和牛の共進会で、5年に1度開催されています。

前回の宮城大会では種牛330頭、肉牛183頭、高校の部14校（14頭）が出品され、5日間で合計41.7万人が来場するなど注目度の高いイベントです。

千葉県からは「肉牛の部」に2頭、「特別区（高校及び農業大学校の部）」に1頭の出品を予定しており、今回は出品区分毎にそれぞれの取組について御紹介いたします。

#### 肉牛の部（第8区 去勢肥育牛）



県内の和牛生産者6名が出品に向けて約30頭の候補牛の肥育に取り組んでいます。

出品条件は、①24か月未満で自県産（ET産子は採卵牛・受卵牛ともに県内牛であること）、②父牛は平成22年10月1日以降の生まれであること。この24か月の早期肥育という高い技術を必要とする出品区分にトライしていますが、生産者が飼養管理方法を共有しているほか、定期的に体高と腹囲の測定、血液分析を実施して肥育に役立てるなど実行委員会で協力して全共対策を行っています。

#### 特別区（高校及び農業大学校の部）



県南部に位置する、千葉県立安房拓心高等学校が出品予定であり、出品されれば千葉県から生体の牛を初めて全共へ出品することとなります。

出品できる牛は14～20か月未満の雄・雌（生体）であり、現在は出品を目指して高校生が候補牛（雌2頭）の育成や出品に向けた準備を進めています。

また、定期的に和牛に関する研修会に高校生や安房地域の生産者が参加し、全共出品を通して和牛への知識や理解を深めています。

本格的に取り組む初めての全共への出品となりますが、千葉の和牛を盛り上げるためにも上位入賞を目指して取り組んでまいりますので、関係者の皆様の御理解と御協力を賜りますようお願いいたします。

お問合せ先：全国和牛能力共進会千葉県実行委員会事務局（千葉県肉牛生産農業協同組合）  
TEL:043-233-5657 FAX:043-233-0228



# チバザビーフ協議会報



チバザビーフ協議会は千葉県産の「うまい牛肉」のPR活動を行っています

## ◆枝肉品評会 (R3.10.21)

東京都中央卸売市場食肉市場において、第17回となる枝肉研究会を開催いたしました。

なお、コロナ禍により実施内容は枝肉審査及び枝肉のセリ販売のみとし、審査講評及び褒章授与式は中止といたしました。

■出品頭数：60頭（黒毛和種 32頭、交雑種28頭）

### ■黒毛和種の部

(単位：kg・円)

| 受賞   | 生産者名称   | 性別 | 枝肉重量 | 枝肉単価  | 枝肉金額      | 褒賞             |
|------|---------|----|------|-------|-----------|----------------|
| 最優秀賞 | (農)宮澤農産 | 去勢 | 628  | 2,474 | 1,553,672 | 千葉県知事賞         |
| 優秀賞  | 井村 幸雄   | 去勢 | 540  | 2,522 | 1,361,880 | 千葉県畜産協会 会長賞    |
| 優良賞  | (農)宮澤農産 | 去勢 | 537  | 2,400 | 1,288,800 | 東京食肉市場株式会社 社長賞 |

### ■交雑種の部

(単位：kg・円)

| 受賞   | 生産者名称       | 性別 | 枝肉重量 | 枝肉単価  | 枝肉金額      | 褒賞             |
|------|-------------|----|------|-------|-----------|----------------|
| 最優秀賞 | (株)宇井畜産     | 雌  | 547  | 1,872 | 1,023,984 | 千葉県知事賞         |
| 優秀賞  | (株)えびすファーム  | 去勢 | 709  | 1,503 | 1,065,627 | 千葉県畜産協会 会長賞    |
| 優良賞  | (株)ISB ファーム | 雌  | 510  | 1,806 | 921,060   | 東京食肉市場株式会社 社長賞 |

## ◆活動状況報告

### ☆第29回ゆめの収穫祭【成田ゆめ牧場（成田市）】 (R3.10.2~3)

県産農畜産物の販売・PRのため「まきばのマルシェ」にて千葉県農業協会、せんば牛グループと共同で出店（平成30年より4度目の参加）。今回は同会場の青空グルメブースでもチバザビーフを提供し、ローストビーフとして販売されました。

また、チバザビーフPR大使を務めるCCC（ちばかわいいくらぶ）の加藤成実（なるみん）さん、菊地冴子（さえぼん）さん、椎名ゆり（ゆびび）さんの3人に販売ブースでのPR（チバザビーフ応援企画としてオリジナルハンドメイドアイテム（ウシ柄マスクなど）の販売も）の他、ステージイベントでは畜産クイズの出題や抽選会MCも務めていただき、千葉の畜産・千葉の牛肉について深く知ってもらう機会となりました。



### ☆千葉を代表するうまい肉！チバザビーフ!!!【『農産物を買Walker2022』記事掲載】

『農産物を買Walker2022』（発売日：2021年10月5日、出版社：角川アスキー総合研究所）にて、チバザビーフの記事を掲載いただきました。チバザビーフの銘柄から自社農場産の安心・安全な牛肉をお届けする「生産者直営のお店」を紹介しております。書店の他、電子書籍でも購入可能です。



### ☆第15回千葉県畜産フェア【WEBプレゼントキャンペーン】 (R3.10.13~29)

例年、秋に「ふれあい広場」と「千葉県畜産フェア」を船橋競馬場で開催しておりますが、今回も開催中止となってしまったため、WEBでのプレゼントキャンペーンとして展開されました。

千葉県の畜産に関するクイズ等に回答して応募することで、豪華畜産品が100名様（うち15名様はチバザビーフ）に贈られました。

## ☆サクラ・スイーツ・スタンプラリー

【オリベート/ソレイユ（貝殻亭）/カフェシュクル/入母屋珈琲】（R3.10.18~12.19）

「佐倉市公立高校4校」とSDGsの取り組みで先進的な東京都中野区の「新渡戸文化学院」の高校生たちが、佐倉市の地域特性や農業をはじめとした地域課題に取り組み、佐倉市や地元企業を巻き込みながら、佐倉市の特産や規格外野菜などを活用したスイーツを佐倉市の飲食店と協力して開発・販売を行いました。

加えて、7つのスタンプを集めて豪華景品が当たるスタンプラリーを開催、景品の一つとしてチバザビーフ「かずさ和牛」を提供いたしました。



## ☆いい歯の日 千葉県産のお肉プレゼントキャンペーン

【千葉県内のイオンリテール・マックスバリュ】（R3.10.22~11.8）

千葉県歯科医師会の「8029（ハチマル肉）運動」についての啓蒙活動の一環で、千葉県内のイオンリテール・マックスバリュ限定企画として実施され、「千葉県産のお肉」が抽選で30名様（うち15名様にチバザビーフ）に贈られました。



## ☆ユニオンアウトドアフェスティバル【サバイバルゲームフィールドユニオンベース（印西市）】（R3.11.13~14）

『見て・触って・体験する』をテーマに開催するアウトドアイベント。アウトドア商品や防災・災害グッズの展示、体験、販売等が野外展示にて催されました（今回で2回目の開催）。

チバザビーフでは、カルビ重などを販売するキッチンカーの「小六茶屋」が昨年同様出店。加えて同キッチンカー横に特設ブースを設け、チバザビーフのPR及びカレーの販売を行いました。

ステージでは、チバザビーフPR大使を務めるCCC（ちばかわいいくらぶ）の椎名ゆり（ゆぴぴ）さんから畜産クイズを出題、千葉の畜産・千葉の牛肉について深く知ってもらう機会となりました。



## ☆2021ヤングジョッキーズシリーズ【ファイナルラウンド・中山競馬場】（R3.12.28）



JRAと地方競馬の若手騎手が腕を競い合う、ヤングジョッキーズシリーズ。2021年シリーズファイナルラウンド上位入賞者に対し副賞としてチバザビーフが贈られました。（写真提供：NAR）

- ◆総合成績優勝：「しあわせ満天牛」サーロインステーキ
- ◆総合成績2位：「しあわせ満天牛」「しあわせ絆牛」すき焼き用
- ◆総合成績3位：「しあわせ絆牛」焼肉用

▼ イベント情報等詳細はこちらから！ <http://chibathebeef.jp/>



# NPO法人いきいき畜産ちばサポートセンター通信

## 1. 役員会報告

令和3年12月23日（木）公益社団法人千葉県畜産協会（以下、千葉県畜産協会）会議室に於いて千葉県農林水産部畜産課山崎主幹、千葉県畜産協会岡田専務理事の来賓のもとに、役員7名の出席を得て第3回役員会を開催し、事業進捗状況や畜産研修会等について協議しました。

主な協議内容は下記のとおりです。

### (1) 令和3年度事業進捗状況について

#### ①農場HACCP構築支援指導（公益社団法人中央畜産会）

本事業は千葉県畜産協会からの依頼に基づき当協会のHACCP指導員を農場HACCP認証構築や維持・更新の農場へ派遣しています。今年度が最終年度となることから、認証取得に向けて更なる指導の強化を図るとともに、認証農場は農場への内部検証や教育訓練、HACCP会議等を支援し、更なる飼養衛生管理強化・向上の支援に取り組んでいます。

・NPO農場HACCP指導員：18名

・指導農場：乳用牛4農場、肉用牛16農場、養豚20農場、採卵鶏3農場、ブロイラー2農場、合計45農場



養豚農場における「外国人技能実習生」を対象とした研修会

☆R3年12月3日現在の県内農場HACCP認証取得農場：59農場  
（内NPOが指導した農場：乳用牛3農場、肉用牛12農場、豚33農場、採卵鶏3農場、ブロイラー1農場、計52農場）

☆今年度新規認証農場：HACCP認証3農場、  
農場HACCP推進農場の指定 7農場  
（北総肉牛生産組合）

☆集団指導：外国人技能実習生を対象とした研修会及び農場グループを対象とした構築・維持支援

#### ②JGAP認証構築等支援

県及び千葉県畜産協会と連携し希望農場へJGAP畜産版の普及推進、構築支援に努めています。認証農場：乳用牛1農場、肉用牛2農場、豚1農場、採卵鶏2農場、（旭農業高校；申請中）

#### ③死亡牛等の受入及び保管等補助業務受託（千葉県公募事業）

昨年同様に中央家畜保健衛生所との委託契約に基づき「死亡牛等の受入及び保管等の業務を補助する業務」を会員4名の協力を得て円滑に実施しています。

#### ④堆肥舎等長寿命化推進事業【畜産経営における排水実態調査】（公益社団法人中央畜産会委託）

本事業は中央畜産会からの委託事業です。会員4名の協力を得て3養豚農場における浄化槽の排水測定、採水等を実施しました。

#### ⑤非常勤講師の紹介

千葉県農業大学校から千葉県畜産協会に対して、畜産部門9講座の非常勤講師について人材紹介の依頼があり、畜産人材バンク登録者の会員9名を紹介しました。

#### ⑥消費者交流・動物情操教育事業

千葉県畜産協会や千葉県馬事畜産振興協議会が実施する畜産フェアに参加して、消費者に対して畜産を正しく理解してもらうための広報や畜産相談コーナーを計画していましたが、今年もコロナ情勢から中止となりました。

## (2) 令和3年度畜産研修会の開催について

毎年2月頃に会員等を対象とした「畜産研修会」（会員の講演、近々の畜産情勢をテーマ）を開催していましたが、昨今のコロナ情勢の中で開催するのは難しいとの結論に至り、今年度は実施することを中止することとなりました。会員の皆様には2年続けての中止となりご迷惑をおかけしますがご理解のほどお願い申し上げます。

## 2. 新規事業等紹介

### ①令和3年度未利用資源活用対策事業に係る「ほ場副産物発生状況調査」

本調査は、家畜の飼料としての利用が見込める「ほ場副産物」について、その地域にどのようなものがどの程度あるか、所在及び量、使用していない理由を調査するものです。公益財団法人中央畜産会からの請負契約に基づき県内の水稲、キャベツ、スイートコーン等の12農家で、会員3名の協力を得て調査を実施しました。収集した情報は、今後の未利用資源の利活用の普及推進を図るための基礎資料として活用されます。

### ②DX技術実証農場における農場HACCP認証構築

本農場は館山市で酪農家2戸と獣医師らが設立した会社で経産牛371頭（計画）飼養し、個々の牛の能力や要求に合わせた搾乳を自動で行ってくれる最新式の搾乳ロボット5台を導入しています。

経営者から農場HACCPシステムを取り入れたいとの要望があり、DX技術実証農場で調査・実施（中央畜産会から千葉県畜産協会への委託事業3年間）と合わせて支援していくこととして、昨年9月から経営者、HACCP責任者、管理獣医師、安房農業事務所、HACCP指導員等と取り組み開始しました。



## 3. 会員状況及び会員募集中

現会員数：80名（内訳 個人65名、団体12団体、賛助3団体）

令和3年度新規加入：個人会員：1名

◎NPO会員募集中！皆様の「入会申込み」をお待ちしております。

当NPOでは、千葉県内で畜産業を営む農家に対し、経営、飼養管理、家畜衛生等の技術を持つ人材の情報を提供し、経営を支援する事業を行うとともに、一般消費者への県内産畜産物消費拡大や児童生徒への動物ふれあい情操教育活動の場を作り、県内畜産振興並びに県民への畜産に対する理解を深めることを目的として活動を行っています。

皆さまのご入会をお待ちしております。

千葉県の畜産について関心と情熱のある方なら、どなたでも歓迎いたします。

NPO法人いきいき畜産ちばサポートセンター事務局  
〒260-0026 千葉市中央区新宿1-2-3K & T千葉ビル（公社）千葉県畜産協会内  
TEL：043-241-1738 FAX：043-238-1255

# 瞳は未来を見つめる。

動物 未来 みつめる ひろがる



動物用医薬品 製造販売  
日本全薬工業株式会社  
福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1-1



### 1. 豚熱・迫るASF対策に関する意見交換会開催 2021/11/16

10月19日、群馬県前橋市の養豚場で、2018年9月の国内発生後73例目、群馬県では4例目の発生との発表がありました。ワクチン接種農場での発生に危機感を募らせる日々が続きます。



このような状況から、飼養衛生管理基準の強化に伴い被害を食い止めるべく、日々生産者はその対応に努力を重ねているところ、現状を踏まえ、より対策強化を図るため、県庁農林水産部畜産課、家畜保健衛生所（東部・北部）とナイスポークチバ推進協議会3役他による意見交換会を開催いたしました。特に飼養衛生管理基準が強化され、各農場では飼養衛生管理マニュアルの作成が義務づけられています。

今回重点項目として①野生イノシシ対策、②より効果を高めるワクチン接種、③殺処分に伴う処置（埋却・焼却・レンダ）の3項目について情報交換を図りました。

難しい課題に対し色々な意見が出されたが、要請を求めることも簡単ではないと再確認。確認だけで終わることのないよう一人一人が自覚し考え、県、中央団体、地元選出国會議員に対し現場を踏まえた要請を考えていきます。

### 2. 緊急関東養豚協議会開催される 2021/12/16

12月12日宮城県大河原町のワクチン接種農場で新たに豚熱が確認されました。

2018年9月、国内での発生が確認されて以降16県75例目の発生で、東北地方では昨年山形県で発生して以来2例目となります。豚熱を確認したのはワクチン接種済みの豚との報告で関連農場含め計11,900頭が殺処分されました。豚熱（CSF）発生から3年が経過し、なかなか終息の目途が立ちません。



現状を何とか変える策を模索すべく関東養豚協議会を、今回幹事県である山梨県の了解を頂きナイスポークチバ推進協議会が事務局を代行、7県から27名が参加し、東京都市ヶ谷所在の「AP市ヶ谷」で開催しました。関東養豚協議会で豚熱に関する要請を一本化し、各会員地元の県、県議会、中央団体、地元選出国會議員等へ関東で連携し要請していきます。

#### 《要請内容の承認》

##### 1. ワクチン接種・方法の対応

- (1) 地域によっては、抗体価が不安定な状況にあることから、薬機法に基づく用法、用量の改正によりワクチン2回接種などの複数回接種の実施を国へ要望すること。
- (2) 豚熱ワクチンの空白期間をなくすため家畜防疫員、知事認定獣医師による毎週ワクチン接種できるような体制を構築すること。
- (3) ワクチン接種適期を把握するため、免疫付与状況検査体制の強化と実施した検査結果を開示すること。

##### 2. 野生イノシシ対策

- (1) 野生イノシシの徹底的な駆除を官民あげて推進すること。
- (2) 経口ワクチンの、より効果的な継続散布を実施すること。
- (3) 国産経口ワクチンの早期開発を国へ要望すること。

##### 3. 殺処分に伴う処置対応

- (1) 埋却地の確保を基本としているが、緊急時に備え、移動式レンダリング装置の設置と活用に向けた対応を図ること。

### 3. 館野農林水産部長表敬訪問…養豚の現状で意見交換 2021/12/17

延期となっていた館野昭彦農林水産部長への挨拶がようやく実現しました。

農林水産部から館野部長、流通販売担当石家部長他、幹部及び担当者の出席、協議会から青柳会長、菅谷会長代理、林・渡辺両副会長他、顧問・事務局等の8名で対応しました。

冒頭、青柳会長から今回豚熱関連から、ワクチン接種が家畜防疫員に加え、知事認定獣医師による接種承認対応について御礼を申し上げます。



### 4. 自由民主党県議会議員会畜産振興議員連盟との意見交換会開催 2021/12/11

県議会最終日、この一年の力添えに感謝を申し上げるべく、県議会棟6階自民党応接室へ畜産議員連盟三役を訪問しました。開会に際し青柳会長から、この一年の活動報告と豚熱（CSF）に対する知事認定獣医師の承認に対し御礼を申し上げます。

畜産議連實川会長から挨拶、建築基準法改正について報告をいただきました。意見交換としては、先に開催された関東養豚協議会の決議内容を説明し、この内容をもって1月早々に要請活動を実施する旨報告いたしました。

また、当初岐阜県において豚熱が確認され、その後対応の悪さから感染が拡大し、殺処分、埋却、地域住民との軋轢など再開に向けた生産者の苦悩がJRAの調査報告書として公表されたものを資料に添付し、本県生産者がこのような目に合わぬよう変わらぬ、ご指導・ご支援をお願いいたしました。



終わりに、コロナの状況が許せば、2月頃、畜産議連の先生方との豚熱に関する情報交換会開催をお願いしたい旨要望いたしました。

### 5. 熊谷千葉県知事への年頭挨拶 2022/1/5

コロナ感染が終息に向かうのではとの希望は、新たにオミクロン株の感染拡大が懸念される状況から、例年通り知事年頭挨拶対応が危ぶまれる状況ではありましたが、参加者人数の制限はあったものの対応いただきました。



去る7月20日に『ちーとん君』共々訪問しており、知事は笑顔で迎えて頂きました。会長が知事と数分談笑され、知事から「養豚は千葉県の大きな産業です…頑張ってください。」とエールを頂きました。

ナイスポークチバ  
推進協議会  
事務局

公益社団法人千葉県畜産協会 事業部 (担当:加藤)  
TEL:043-241-3851  
FAX:043-238-1255



わたしたち森久保薬品は  
人と動物の「これから」を真剣に考えています。

 森久保薬品株式会社  
<http://www.morikubo.co.jp>



# チバザポーク便り

チバザポーク販売推進協議会



## ☆千葉の美味しい食材を使ったメニューが集結しました！

J A全農ちばと柏高島屋がタイアップし、柏高島屋のカフェレストラン19店舗で千葉県産の畜産物を取り入れたメニューを提供する「千葉は食材の宝庫 秋の味覚、千葉県産を食べて応援しよう！」フェアが開催され、豚肉では「房総ポーク」を使ったメニューが数多く提供されました。

●日時：2021年10月13日(水)～26日(火)

●場所：柏高島屋ステーションモールS館専門店・新館専門店のカフェレストラン19店舗

## ☆ 第15回千葉県畜産フェアがオンラインにて開催されました！

千葉県畜産フェアは、畜産振興と畜産や畜産物の消費拡大・普及PRを目的に毎年船橋競馬場で開催されています。今年も昨年に引き続きオンラインでクイズ等に回答し、ご応募いただいた方の中から抽選で千葉県産の豪華畜産品が100名様（うち20名様にチバザポーク）に贈られました。

●応募期間：2021年10月13日(水)～10月29日(金)



## ☆ いい歯の日 千葉県産のお肉プレゼントキャンペーンが実施されました！

千葉県歯科医師会では、80歳になっても肉（タンパク質）を摂取して元気な高齢者を増やして行こうという運動を実施しています。

昨年に引き続き今年も「いい歯の日（11月8日）」に合わせ、千葉県内のイオンリテール・マックスバリュ限定企画として、「いい歯の日 千葉県産のお肉プレゼントキャンペーン」が実施され、抽選で15名様にチバザポークが贈られました。

●応募期間：2021年10月22日(金)～11月8日(月)



▼ イベント情報等詳細はこちらから！ <https://chibathepork.jp/>



「食の安全・安心」のための第1歩は、  
「法令遵守」であることを  
改めて認識してください。

地方競馬の収益金は  
畜産の振興に  
役立てられています。



| 部 署    |        | TEL             | FAX          |
|--------|--------|-----------------|--------------|
| 総務・企画部 | 総務課    | 043-242-5417(代) | 043-238-1255 |
|        | 企画課    | 043-242-6333    |              |
| 事業部    | 経営・環境課 | 043-241-1738    |              |
|        | 衛生指導課  | 043-241-1738    |              |
|        | 生産課    | 043-241-3851    |              |

Eメール：info@chiba.lin.gr.jp

URL <http://chiba.lin.gr.jp>